



南九州市

議会だより

—MINAMIKYUSHUCITY—

第68号

令和6年
11月5日



川辺祇園祭

【目次】

| | | | |
|----------------|----------|-----------|-----------|
| 令和6年度9月補正予算 | P2 | 一般質問 | P7 |
| 所管事務調査（報告・提言） | P4 | 令和5年度決算認定 | P14 |
| 請願、陳情、条例の制定・改正 | P5 | 人事案件 | P16 |
| 議決結果 | P6 | | |

豪雨災害復旧費など補正

補正後予算総額307億4,633万円

9月定例会

総務常任委員会審査分

令和6年第5回定例会は、8月28日に開会し、9月27日までの31日間の会期で行われました。

補正予算及び令和5年度決算の認定、条例の改正などを審議し、議案など25件が可決され、請願1件と陳情1件は不採択となりました。

総務費

庁舎管理費

341万円

知覧庁舎東別館3階大会議室空調設備の故障に伴う更新に要する経費。



故障した室外機

文教厚生常任委員会審査分

企画費

移住定住促進対策事業費

122万円

市内や近隣市で働く30歳未満の若者を対象に2万円を上限として最大3年間、家賃の2分の1を補助する働く若者定住促進事業補助金で、昨年度の実績20件を積算基礎に計上していたが、申請件数が当初予算を上回ったことから、今後の見込みまで含めて17件分の追加に要する経費。

委員会から

問 当初予算が不足した理由は。

答 事業開始当初は、補助対象物件を、単身の市営住宅のみとしていたが、令和5年度から民間の賃貸住宅も対象とし、補助対象枠を拡充したことから、昨年度の実績を上回っており、本市を居住地として選択していると感じている。

平和会館管理費

世界の記憶推進費

1492万円

来年、戦後80年を迎えるにあたり、当時の知覧特攻基地の状況をよりわかりやすく見ていただけるよう、平和会館の遺品室入口にあるジオラマに、プロジェクトンマップを活用するための、リニューアルに要する経費。



平和会館ジオラマ

民生費

一般経費（保育所関係）

952万円

保育士等へ就業継続支援を行う施設及び医療的ケア児保育支援事業を行う施設に対する人件費等の補助に要する経費。

衛生費

知覧保健センター管理費

94万円

母子指導室の空調設備の故障に伴う修繕に要する経費。



故障した室外機

教育費

小学校施設管理費

2494万円

6月の梅雨前線豪雨で被災した、川辺小学校体育館裏の法面崩壊が今後、拡大する恐れがあることから、予防的な改修工事に要する経費。

委員会から

川辺小学校体育館裏には駐車場があり、工事期間中は使用できないことから、工事が完了するまでの期間、学校行事などの際、駐車場確保などに支障が出ないよう要望する。



川辺小法面崩壊現場

台風10号及び梅雨前線

一般会計補正額10億102万円

産業建設常任委員会審査分

農林水産業費

肥料高騰対策支援事業費

2500万円

長期化する肥料価格の高止まりにより、厳しい経営環境に置かれている農業者に対して、次期作の経営継続・安定化を図るため、肥料費の一部助成に要する経費。

～委員から～

問 化学肥料や堆肥など全てが助成の対象になるのか。

答 確定申告書の肥料費に含まれる全ての肥料が助成の対象となる。

商工費

ふるさと寄付金事業費

462万円

知覧特攻平和会館のガバメントクラウドファンディング実施に伴う募集に要する経費。

～委員から～

問 過去のガバメントクラウドファンディングの実績は。

答 過去に3回取り組んだが、目標額の達成は1回である。

補正予算(第5号)

公共土木施設災害復旧費

7571万円

台風10号により被災した河川、道路の復旧に要する経費。

林地災害復旧費

1561万円

台風10号により被災した林道、治山施設の復旧に要する経費。

住宅管理費

581万円

台風10号により公営住宅の屋根等が飛散し民間建物1戸、車両4台に損傷を与えたことによる補償に要する経費。

住宅整備費

1263万円

台風10号により被災した公営住宅の解体工事に要する経費。

公立学校施設災害復旧費

2118万円

台風10号により被災した学校施設の災害復旧に要する経費。

問 実施時期は。
答 11月から1月の3ヶ月を想定している。

土木費

道路交通安全施設整備費

4600万円

通勤通学車両の安全確保を図るため、経年劣化した防塵舗装路線の舗装の更新に要する経費。

～委員から～

問 補正予算となった理由は。

答 本年度に入り市道において、車、バイクの事故が発生したため。

問 10路線の選定理由は。
答 地域からの要望と生活道路を調査し選定した。

都市公園管理費

642万円

岩屋公園内の万之瀬川での水難事故発生を受け、来園者の安全対策に要する経費。

～委員から～

問 遊泳禁止にできないのか。

答 河川の管理者である県側から、遊泳禁止には出来ないとの回答があり、注意喚起看板等の設置と放送施設を増設して注意喚起を図る。



注意喚起横断幕

～委員から～

問 先日の台風10号により現状が変化した箇所はないか。

答 台風通過後に、現場を確認したところ、現状に大きな変化はみられなかった。

農地等災害復旧費

1億5770万円

6月の梅雨前線豪雨により被災した農地、農業用施設の復旧に要する経費。

～委員から～

問 復旧工事の今後の対応は。

答 小規模なものは年度内完成を目指しており、大きい災害については、次年度に繰越す可能性もあると考えている。

災害復旧費

災害復旧事業費

2億837万円

6月の梅雨前線豪雨により被災した河川、道路の復旧に要する経費。



農道被害状況

所管事務調査(報告・提言)

総務常任委員会

川畑 実道(委員長)、取違 博文(副委員長)、角 貞己、大倉野 忠浩
山下 つきみ、今吉 賢二

調査項目 「人口減少対策(移住・定住施策)について」

5月17日 本市現状調査

8月8日～9日 先進地現状調査、大分県日田市、大分県臼杵市

～委員会からの提言～

- ①移住・定住施策への財源の確保及び積極的な投資を行うために、所管課だけでなく全ての課が、移住・定住に結び付く施策を年度計画に盛り込み、全庁的に連携・協力し、多角的なアプローチを実現すること。
- ②行政、民間、地域コミュニティ等と協働し、移住・定住者へ仕事情報を紹介できる仕組みや、現地ツアーの提供など、移住・定住を考える際の不安や疑問を解消するためのサポートを行うこと。
- ③「住みやすいまち・安心して暮らせるまち南九州市」のブランドイメージを強化する広報活動(CMやSNS等)を定期的に行い、市外からの注目と興味を高め、移住・定住希望者を増やす機会を創出すること。



8/8 日田市役所の議場にて



8/9 臼杵市役所での意見交換

文教厚生常任委員会

上赤 秀人(委員長)、鮫島 信行(副委員長)、しい 千恵、加治佐 民生
菊永 忠行、吉永 賢三

調査項目 「子育て支援の取組みについて」

5月14日 本市現状調査

7月17日～18日 先進地調査、福岡県柳川市、福岡県大川市、熊本県和水町

7月31日 本市現状調査

～委員会からの提言～

- ①専門資格を持った職員を会計年度任用職員として採用し、きめ細かな高度なサービスの提供を目指すこと。
- ②支援情報を知らせる印刷物は、活字を大きくして、分かりやすいものとする。また、公式LINEや電子媒体の強化を図り、更なる情報周知を図ること。
- ③人口減少対策を推進するため、大胆な支援策を検討すること。



7/17 大川市のモックランドにて



7/18 和水町役場の議場にて

産業建設常任委員会

蔵元 慎一(委員長)、西山 英一(副委員長)、村方 直己、日置 友幸
米満 孝二、内園 知恵子

調査項目 「ふるさと納税の今後の取組みについて」

3月12日 本市現状調査

5月15日 本市現状調査・先進地調査、鹿児島県南さつま市

7月17日～18日 先進地調査、宮崎県新富町、鹿児島県大崎町

～委員会からの提言～

- ①掲載サイトへの閲覧機会を増やす調査研究と、SNSなどを通じた本市のPRを積極的に行う広告宣伝費の予算確保に努めること。
- ②市が委託する南九州市観光協会と、返礼品事業者及び商工観光課の連携を図りながら、一体となってふるさと納税の推進に努めること。
- ③市の他の部署においても、あらゆる情報提供の機会を通じた南九州市のブランディングの確立を進めることで、ふるさと納税の獲得をサポートすること。



5/15 南九州市観光協会での意見交換



7/18 大崎町役場にて

請 願

【請願第2号】日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願書（不採択）

請 願 者：新日本婦人の会なんさつ支部 芝原 敦子
かごしま教職員連帯する会 大倉野 博美

紹介議員：角 貞己、内園 知恵子、上赤 秀人

請願事項：日本政府が核兵器禁止条約に署名し、国会で批准することを求める意見書を国会及び政府に提出すること。



賛成討論：核兵器禁止条約への参加を求める地方議会の意見書は687議会に達した。唯一の戦争被爆国だからこそ世界に核兵器根絶を説得力を持って訴えられる日本は、速やかに核兵器禁止条約に参加することを求める。

反対討論：日本は核兵器を保有しておらず、唯一の戦争被爆国として、廃棄に向けた国際社会への取り組みを指導している。政府による多くの取り組みをさらに進展させる必要があり、実効性のある取り組みを推進したいことから反対。

陳 情

【陳情第6号】63.8億円を超えた場合の議会の対応とランニングコストについて（2事項に分けて採択）

陳 情 者：南九州市と子や孫の未来を考える会 代表 西 次雄

陳情事項：1. 建設費が63.8億円を超えた場合、議会としてどのような対応をしていくのか明確な回答を求める。（不採択）

陳情事項：2. 建設後のランニングコストについて、執行部へ回答を求め、市民に分かりやすい言葉を用いて説明を行うよう求める。（不採択）



賛成討論：市民が陳情という手続きを経て、議会基本条例を一つの根拠としている以上、条例に照らし合わせて考えれば、積極的に説明責任を果たすべき案件である。

反対討論：ランニングコストについての説明は既にされており、現在は常時公表していることや、情報更新の可能な状況にあることから反対。

条例の改正

議案第59号(原案可決)

南九州市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

南薩地区衛生管理組合が管理運営するごみ処理施設「なんさつ ECO の杜」の稼働に伴い、市内におけるごみの分別方法、ごみの袋の指定、搬出及びごみの収集方法について統一を図るため所要の改正をするもの。

主な改正内容：これまで川辺地域においては、指定ごみ袋のほか、コンテナ等の容器を用いた収集を行っていたことから、「自ら処分しない廃棄物は、市が指定するごみ袋に収納し、指定された方法により、収集日に所定の場所に搬出しなければならない」と改正するもの。



議案第60号(原案可決)

南九州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が施行されたことに伴い、所要の改正をするもの

議案第68号(原案可決)

南九州市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

児童扶養手当法施行令及び特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令の一部を改正する政令が施行されることに伴い、所要の改正をするもの。

議 決 結 果 一 覧

| 議案番号 | 件 名 | 議決年月日 | 議決結果 |
|--------|--|---------|------|
| 承認第4号 | 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正第3号） | R6.8.28 | 承認 |
| 諮問第4号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | R6.8.28 | 適任 |
| 同意第1号 | 南九州市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて | R6.8.28 | 同意 |
| 議案第54号 | 鹿児島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について | R6.8.28 | 原案可決 |
| 議案第55号 | 南九州市新庁舎附属棟建設工事請負契約の締結について | R6.8.28 | 可決 |
| 議案第56号 | 南九州市立別府小学校長寿命化改良建築工事請負契約の締結について | R6.8.28 | 可決 |
| 議案第57号 | 南九州市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部を改正する条例の制定について | R6.8.28 | 原案可決 |
| 議案第58号 | 南九州市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について | R6.8.28 | 原案可決 |
| 議案第59号 | 南九州市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について | R6.9.10 | 原案可決 |
| 議案第60号 | 南九州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について | R6.9.10 | 原案可決 |
| 議案第61号 | 令和6年度南九州市一般会計補正予算（第4号） | R6.9.10 | 原案可決 |
| 議案第62号 | 令和6年度南九州市介護保険事業特別会計補正予算（第1号） | R6.9.10 | 原案可決 |
| 議案第63号 | 令和6年度南九州市水道事業会計補正予算（第2号） | R6.9.10 | 原案可決 |
| 発議第1号 | 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書 | R6.9.27 | 原案可決 |
| 認定第1号 | 令和5年度南九州市一般会計歳入歳出決算の認定について | R6.9.27 | 認定 |
| 認定第2号 | 令和5年度南九州市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について | R6.9.27 | 認定 |
| 認定第3号 | 令和5年度南九州市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | R6.9.27 | 認定 |
| 認定第4号 | 令和5年度南九州市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について | R6.9.27 | 認定 |
| 認定第5号 | 令和5年度南九州市水道事業会計決算の認定について | R6.9.27 | 認定 |
| 認定第6号 | 令和5年度南九州市公共下水道事業会計決算の認定について | R6.9.27 | 認定 |
| 認定第7号 | 令和5年度南九州市農業集落排水事業会計決算の認定について | R6.9.27 | 認定 |
| 議案第64号 | 令和5年度南九州市水道事業剰余金処分について | R6.9.27 | 原案可決 |
| 議案第65号 | 令和5年度南九州市公共下水道事業剰余金処分について | R6.9.27 | 原案可決 |
| 議案第66号 | 令和5年度南九州市農業集落排水事業剰余金処分について | R6.9.27 | 原案可決 |
| 議案第67号 | 財産の取得の追認について | R6.9.27 | 原案可決 |
| 議案第68号 | 南九州市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について | R6.9.27 | 原案可決 |
| 議案第69号 | 令和6年度南九州市一般会計補正予算（第5号） | R6.9.27 | 原案可決 |
| 請願第2号 | 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願書 | R6.9.27 | 不採択 |
| 陳情第6号 | 63.8億円を超えた場合の議会の対応とランニングコストについて | R6.9.27 | 不採択 |

議案第55号【可決】

南九州市新庁舎附属棟建設工事請負契約の締結について

提案理由 南九州市新庁舎付附属棟建設工事について、請負契約を締結しようとするものである。



議案第56号【可決】

南九州市立別府小学校長寿命化改良建築工事請負契約の締結について

提案理由 南九州市立別府小学校長寿命化改良建築工事について、請負契約を締結しようとするものである。



市民の声を 行政に問う

一般質問

13人が登壇

議会会議録はこちらで
見ることができます

- ◎地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎南九州市ホームページ

見出しの下に動画視聴のためのQRコードを掲載しています。スマートフォン等でQRコードを読み取ると一般質問の録画映像がご覧いただけます。

市長 新庁舎へ移転後の現知覧庁舎については、本年10月から市商工会、知覧地区公民館、周辺自治会及び近隣事業所等で構成する知覧

蔵元 新庁舎建設基本構想・基本計画においては、令和7年度末までに新庁舎が完成することを受けて、知覧庁舎の活用計画について「住民や各種団体等の意見を踏まえ、地域の活性化のための活用について検討します」とあるが、今後の計画とスケジュールについて問う。



蔵元 慎一 議員

知覧庁舎

市長／本年10月から知覧庁舎跡地
利活用検討会を設置

知覧庁舎移転後の
活用計画は



庁舎跡地利活用検討会において、建物及び敷地の利活用について検討を行う準備を進めている。

蔵元 ゼロベースで始めるのか。

市長 検討会では、他の自治体における先進地事例や「パブリック・プライベート・パートナーシップ」いわゆるPPP



現在の知覧庁舎

による活用方法の検討、また、ワークショップの意見なども取りまとめ、今年度末までに検討会としての意見集約を行う予定である。

蔵元 要望等が集約された後のスケジュールは。

市長 検討会の意見を踏まえて、令和7年度以降、具体的な利活用について、市としての方向性を検討し、現知覧庁舎の活用計画を策定する予定である。

学力向上

小中学生の 全国学力テストの結果は

教育長／小中学校いづれも全国比で若干のマイナスであるが、小学校算数・中学校数学で改善傾向にある



川畑 実道 議員

川畑 小中学生の全国学力テストの結果は。

教育長

本年4月に

実施された、全国学力・学習状況調査は、小学6年国語の平均正答率は66%で、全国比マイナス1.7ポイント、算数は63%で、全国比マイナス0.4ポイントとなり、中学3年国語は56%で、全国比マイナス2.1ポイント、数学は52%で、全国比マイナス0.5ポイントとなった。

過去3年間の推移を見ると、小中学校国語は年によって、若干の差

がある状況で、算数・数学は改善傾向にある。

川畑

テストの結果を受けて、学力向上へ向けた学校の取組みは。

教育長

各学校では「かごしま学力向上支援Webシステム」を活用して、復習に取り組んでいる。また、調査の目的は、授業改善にあることから、教師自身が今の時代に求められる資質・能力を確認し、自校の課題となる内容等を研究テーマに設定して、研究授業を行うなど、様々な学力向上対策を行っている。

川畑

南九州市スタンダードの取組み効果は。

教育長

平成28年度から「分かる喜び」「できる喜び」を児童生徒に実感させるため、「南

九州市スタンダード」を示し、授業改善の取組みを指導している。その結果、友達との話し合いを通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができ児童生徒が増えている。

- ・ その他の質問
- ・ 高齢者支援
- ・ 市道の管理



中学校理科の授業

地区公民館

維持管理等の課題と 今後の方針について

市長／個別施設の長寿命化を推進するため中長期保全計画を策定する



角 貞己 議員

角 地区公民館の維持管理及び規模等について様々な課題があると考えるが、今後の方針を示せ。

市長

顕娃地域、知

覧地域の公民館については、築50年以上経過している建物もあり老朽化が進んでいる。現在、顕娃地域の地区公民館から年次的に改修を行っている。

また、本年度、南九州市公民館個別施設計画策定業務を委託し、個別施設の長寿命化を推進するための中長期

保全計画を策定している。

川辺地域の地区によっては、会議室が狭小であることから増築の要望等もあるが、市としては、老朽化が進んでいる公民館を優先して改修を行う方針である。

地区公民館の使用に



高田地区公民館

支障がある場合には、他の施設を活用するなど対処していただきたい。

角

地区公民館の活動にも予算が必要となるが、支援する考えはないか。

市長

公民館活動に必要な予算については、相談・情報共有をお願いし、出来る手立てを検討していく。

黒木山太陽光
発電事業

収支予測表を
公開する考えは

市長／給電する施設の発電量や電
気量の削減率等について公表
したい



日置 友幸 議員

日置 黒木山太陽光
発電について、市は初期
投資と維持管理を含め
た経費と、実際に得ら
れる利益を長期的に予
測した「収支予測表」
を作成している。これを
公開し、実際にどうで
あったか、結果を毎年度
更新していく考えはない
か。

市長 現地の状況に
応じた変更を行ってお
り、収支予測の基礎と
なる事業費そのものを
確定できていない状況に
ある。また、収支予測
表は作成した時点での

数値であり、稼働後は
電気料金の価格変動も
予想されることから、流
動的なものであると考え
ている。市民の関心度も
高いことから、給電する
施設の発電量や電気量
の削減率等について公表
していきたい。

日置 事業費が確定
した際には、損益分岐
点を含めて収支予測表
を公開すべきだと思っ
たのか。

市長 公開
し、費用対効
果の部分を示
していきたい。

日置 物価
高騰を受けて
公共施設の更
新や維持管理
について想定以
上の経費がか



かると思われる。黒木山
太陽光発電事業に限ら
ず、公共施設毎の個別
経費を見える化すること
が大切だと考えるが、市
の考えを問う。

市長 施設の統廃合
を視野に入れた個別計
画の策定を進めること
で、将来的なトータルコ
ストの縮減を図りたい。

- ・その他の質問
- ・ご当地ナンバー
- ・避難訓練
- ・トイレトレーラー

健康福祉

新型コロナ感染症対策
について

市長／国や県の通知に基づき適切に
対処していく



しい 千恵 議員

しい 市民のマスク依
存の現状を問う。

教育長 児童生徒のマ
スク着用については、令
和5年4月28日付の文
部科学省の通知に基づ
き、「学校教育活動にお
いては、マスクの着用を
求めないことを基本」と
している。

市長 ワクチン接種後
の健康被害の実態を問う。
接種による健康被害と
して、国の「予防接種
健康被害救済制度」に
基づく申請及び進達件
数は3件あった。

しい 「全国有志医師
の会」のHPに掲載され
ている、コロナワクチン接
種後、急に発症するな
ど、医学学会で報告や
検討された疾患は何千
種類もある。主な疾患
として、心筋炎、心膜炎、
血尿、腎炎、腎不全、パ
セドウ病、1型糖尿病、
带状疱疹、脳炎、脳出血、
脳症、リウマチなどがあ
る。健康被害に苦しんで
いる方々にどんな支援が
あるか。

市長 相談があった方
や医療機関には、国の
救済制度について案内し
ており、市のHPにも掲
載している。

しい 今秋から始まる
mRNAワクチンの接種に
ついて、マウスのみの動
物実験であることを市民
へ周知し、不安解消を図

るべきだと考えるが、情
報開示を行う考えはない
か。

市長 安全性や有効性
については、厚生労働省
のHPで公表されている。

新型コロナワクチン接種者数

| | 南九州市 接種者数 | 鹿児島県 接種率 | 【南九州市救急件数】 |
|-----|--------------|-------------|-------------|
| 1回目 | 28,463人 | 80.9% | 令和元年→1,769件 |
| 2回目 | 28,500人 | 79.6% | 令和2年→1,695件 |
| 3回目 | 24,162人 | 68.0% | 令和3年→1,628件 |
| 4回目 | 18,035人 | 48.5% | 令和4年→1,790件 |
| 5回目 | 12,931人 | 32.5% | 令和5年→2,030件 |
| 6回目 | 8,016人 | 21.3% | |
| 7回目 | 4,963人 | 13.8% | |

防災

地域防災計画と

今後の対策は

市長／国は毎年防災計画を見直し、これに基づき、県や市も見直し、備えている



村方 直己 議員

村方 避難所の準備方針は。

市長 種子島東方沖地震を想定し避難場所と、2倍の物資を備えている。

村方 孤立化のリスクは。

市長 県の調査では本市は含まれない。人命救助を最優先し復旧を図る。

村方 政府災害時対策強化案に明記されるトイレカーの導入の検討は。

市長 導入した場合、は災害対策以外での活用も考えられる。例えば

御茶屋の場公園初日の出見学など。

村方 デジタル分野での防災対策について本市の取組は。

市長 デジタル情報発信班を加えて編成した。現在、本市の災害ページアクセス数も増えている。

今後のふれあい球技大会の在り方について問う
教育長／スポーツに親しむきっかけ、場の提供となるよう努める

村方 アンケート調査結果は。
教育長 判断しにくい結果だった。

村方 大会運営業務委託の範囲拡大について見解は。

教育長 市のスポーツ協会の拠点組織として強化を図り、運営組織体制を展開する。

村方 全天候型ドームの要望について。

教育長 スポーツ団体からも要望が来ている。総合計画に含めて進める必要がある。

村方 市民が独自にスポーツ大会を開催した場合の補助は。

教育長 加盟競技団体が主催し、市全体で取り組めば予算を組める。
村方 今後注視していく。

統一大会の継続についてアンケート（令和6年5月実施）

| 対象者 | 地区公民館長 | | |
|----------|--------|--------|-----|
| 回答者数 | 33名 | (40名中) | |
| | 継続する | 継続しない | その他 |
| ふれあい球技大会 | 19名 | 12名 | 1名 |
| 市民体育大会 | 26名 | 5名 | 0名 |
| 駅伝大会 | 15名 | 18名 | 0名 |

災害対策

大雨、台風や地震など

災害対応は

市長／地域防災計画をもとに対応していく



吉永 賢三 議員

吉永 防災及び災害時・災害後における国、県、本市の役割分担の対応について問う。

市長 災害が発生した場合、情報連絡体制をとり、県の防災情報システムに被害状況を入力する。県は国から報告要請があつてから、30分以内に国へ通報する。県や市の役割は災害対応体制の確保や被害の情報収集、市民の避難対策、情報発信がある。災害が起こつた時、自治体で財政的に対応できない時の災害救助法の適用の流れ

は、県知事が救助要請や指示を出して市町村長を補助し、必要とする費用を国が負担する流れになっている。

吉永 災害時のトイレ・し尿処理の対策について問う。

市長 災害による仮設トイレの備えは、電気式簡易トイレ8台と簡易トイレを7台備蓄している。また、掩体壕公園に設置

してある、災害時に使用できる移動式トイレを状況に応じて活用する。し尿処理対策は原則として、し尿処理施設及び終末処理場で処理する。災害対策については、地域防災計画に基づいてそれぞれ対応していく。

南九州市地域防災計画



南九州市防災会議

高齢者福祉

高齢者の補聴器 購入助成について

市長／県内市町村の動向を踏まえ検討する



内園 知恵子 議員

内園 加齢性難聴になっても、生活の質を落とさず、心身ともに健やかに社会貢献できるよう、補聴器購入に助成は考えられないか。

市長 国は、補聴器を用いた聴覚障害による認知機能低下予防の効果を検討するための研究を2027年まで延長した。その結果を基に考える。

内園 全国的には、うつ病や認知症と難聴が関連しているとして、288自治体が助成制度を導入している。早期発見の為、各種検診に

聴力検査を入れることはできないか。

市長 国の研究結果を参考に考える。



体育館へのエアコン設置はできないか
市長／現在、考えていない

内園 本市の熱中症による救急搬送の件数は。

市長 令和元年30件、2年41件、3年19件、4年47件、5年36件、6年50件である。

内園 体育館は災害時の避難所となるが、記録的猛暑が続くことから対策を急ぐべきではない。

市長 現在、大型扇風機2台を配備している。エアコン設置は考えていない。



その他の質問
・教職員の処遇改善について

雇用福祉

指定管理施設のカスタマーハラスメントの防止策について

市長／市と指定管理事業者が定めるマニュアル等を基本に対応する



米満 孝二 議員

米満 指定管理施設においてカスタマーハラスメントがあると聞くが、働きやすい環境を守るため、相談窓口の設置を検討する考えはないか。

市長 カスタマーハラスメントとは、顧客からクレーム・言動のうち、要求を実現するための手段・対応が社会通念上、不相当なものにあつて、当該手段・対応により、労働者の就業環境が害される行為であると規定されている。

市民等と職員間におけるカスタマーハラスメント

ト防止のための相談窓口については、厚生労働省の資料等を参考にしながら、本市マニュアルの整備と合わせて、今後検討していく。

見通しの悪い交差点の維持管理について

市長／張りコンクリート施工等により、交通安全対策に努める

米満 市道の交差点等において草木が繁茂し、安全確認が十分に行えない箇所が見受けられるが、その対策は。

市長 草木を伐採するなどして、見通しの確保に努めているが、危険性がある箇所については、防草対策として張り

コンクリートの施工や防草シートの設置を検討しながら交通安全対策に努める。



環境整備

農業現場の トイレ問題と対策は

市長／労働環境を整えることは重要な就労条件のひとつである



上赤 秀人 議員

上赤 外国人労働者も多く見かける昨今の、トイレの現状は。

市長 農業者等が気軽に利用しやすい屋外トイレは40ヶ所あり、自治会等が管理する屋外農村公園トイレが15ヶ所ある。

農業現場の近くでトイレがあることは健康維持や作業の効率化にも繋がる。

上赤 広域農道のポケットパークなどに新しくトイレを設置できないか。

市長 前向きに検討



松山マザーパーク

していく。

上赤 南九州市トイレマップを作成する考えは。

市長 グーグルマップにも出ているが、検討する。

上赤 個人で仮設トイレを設置するときの補助は。

市長 色々な事業があるので、農政課に相談して欲しい。

市道などで被災したときの対応マニュアルは

市長／整備していない。現行法令や保険制度を活用

上赤 民法第233条が改正されたが。

市長 道路へはみ出した個人所有の竹木は、催促に応じなかったり、所有者が不明な時などで緊迫の事情があるときは、市で伐採することができ。

上赤 道路を安全に行するための建築限界を、どのように捉えているか。

市長 車道の上空4・5メートル歩道の上空2・5メートルの範囲に障害物をおいてはならない。

上赤 市道等にはみ出した枝などを見かけるが。

市長 道路管理による過失が発生しないよう、維持管理に努める。

その他の質問

・土地改良区と土地改良事業の今後について

その他の質問

防災対策

震災に対する備えは

市長／市民の安全安心を守るため、計画的かつ、万全に整備していく



鮫島 信行 議員

鮫島 令和6年8月8日午後4時43分に地震があり大きな揺れを感じた。震源は日南市沖南海トラフでマグニチュード7.1であった。気象庁は近い将来、南海トラフの地震発生注意報を出した。ハザードマップの

市民への周知、自主防災組織の強化、避難所の安心安全再確認など震災に対する備えは充分か。

市長 震災対応については、南九州市地域防災計画により整備されている。国や県などとの連携を始め、市内の建設業協

会などとも災害協定を締結している。ハザードマップは全世帯に配布しており、避難施設については市内施設の68ヶ所を指定し、施設の損傷程度など確認しながら開設することとしている。また、避難者に対する3日分の食糧、水、生活必需品等の備蓄を行っており、避難が長期化した際は、県を始め各行政機関、民間法人と相互応援、物資供給等の協定を締結している。

ひまわりバスを改善する考えは

市長／ひまわりバスの利便性を高める取組みを検討する

鮫島 ひまわりバスが利用しづらいとの声を聞くが改善する考えはないか。

市長 利便性を高め



ひまわりバス

るため、通勤通学時間に合わせた早朝便の追加や予約型乗合タクシーである「ひまわりタクシー」へ転換してきた。今後も、利用者の声を反映しながら交通弱者の移動手段としてひまわりバス・ひまわりタクシーの利便性を高める取組みを検討していく。

消防団

再編計画の進捗状況と今後の進め方



市長／適正な団組織の再編、消防施設整備と配置を進めていく



大倉野 忠浩 議員

大倉野

消防団再編計画が平成30年に策定されてから、様々な地域で協議がされていると思うが、現在の進捗状況と今後の進め方を示せ。

市長

再編計画策定後は、消防団員や地域との協議を行いながら持続可能な組織づくりを模索してきた。

これまで、顕娃方面隊新牧分団と青戸分団の統合や班体制の見直しなどを行った。現在、別府地区について協議を進めている。

課題は多いが、今後も

再編計画に基づき、団員や地域と協議を行いつつ、適正な団組織の再編、施設整備とその配置を進めていく。

消防操法大会について

市長／団員の意見を聞きながら検討する

大倉野

消防操法大会については、日頃の訓練の成果発表の場としての効果が認められる一方で、団員からの負担の声も聞く。大会の成果と課題をどのように認識し、今後の方向性をどう考えているか。

市長

消火活動の基本である操法訓練を団全体で取り組むことにより、的確な消火活動ができています。また、団員同志の連携を深める大変有

用な効果をもたらしている。

一方、訓練については、仕事が終わった後の夕方や休日に訓練を行うことから、団員の負担になっていると聞いている。

今後の大会の開催については、団員の意見を聞きながら検討する必要があると考えている。



南九州市消防操法大会

人材の確保

特定地域づくり事業協同組合設立の推進を



市長／制度の実現にむけ引き続き努力をしていく



山下 つきみ 議員

山下

地域人口が急減する地域において、地域の仕事を組み合わせる年間を通じた仕事を創出する。組合で雇った移住者などの職員を事業者に派遣して、地域の担い手を確保する事業である。

市長

令和3年12月議会で同じ質問をしたが、その後の取組みは。

令和4年1月、専門機関から講師を招き、市職員等に説明会を開催し、制度について情報の共有を図った。また、市内事業者にも設立の

可能性について意見を聴くなど、制度の実現についても検討してきた。

山下

2025年問題といわれる団塊世代の離職などにより、さまざまな業界で担い手不足、労働者不足は深刻化するといわれている。商工会等と連携し、事業者に組合の設立を積極的に推進する考えはないか。

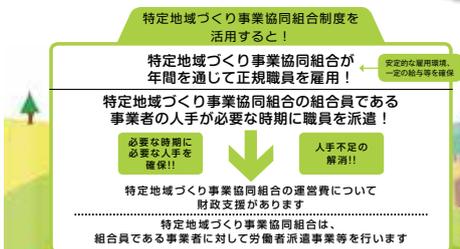
市長

外部からの人

人口急減地域の皆様へ

繁忙期の人手を確保できない...
安定した雇用機会を提供できない...
求人しても応募がない...

特定地域づくり事業協同組合 制度を活用しませんか!



特定地域づくり事業イメージ(総務省リーフレット)

材を受け入れるための住環境の整備にも本年度から着手している。市内での雇用の場の選択肢を増やし、地域産業及び市内人口を維持できるように、本制度の実現について引き続き検討していきたい。

持続可能な財政運営を

一般会計歳出総額279億566万円

一般会計

〈一般会計決算状況〉

| | |
|--------|-------------|
| 歳入総額 | 288億4,224万円 |
| 歳出総額 | 279億556万円 |
| 不納欠損額 | 1,475万円 |
| 収入未済額 | 5億1,522万円 |
| 次年度繰越額 | 3億2,750万円 |
| 実質収支 | 6億5,550万円 |

総務費

文書管理改善事業費

1599万円

電子決裁システムの導入に向け、文書管理及び文書の電子化対応を図る経費。

～委員から～

問 職員はシステムに対応できているか。

答 操作説明会等を行ない、現在は対応できている。

民生費

子育てしやすいまちづくりプロジェクト事業費

1799万円

川辺地域の地域子育て交流館に子育て支援拠点施設

を整備し、子育て支援体制の強化を図る経費。

～委員から～

問 拠点整備前後の利用者と今後の事業展開は。

答 整備前の令和4年度は4611名、整備後の令和5年度は6189名の利用者であった。

今後も地域を盛りあげていくイベントなど子育て支援体制の強化を図る事業を継続していく。



農林水産業費

緊急捕獲活動支援事業費

375万円

有害鳥獣による農産物等への被害軽減・防止対策を行ない、農産物等の安定出荷及び農家の経営安定を図る経費。

～委員から～

問 捕獲従事者数と有害鳥獣の捕獲状況は。

答 捕獲従事者は86名で前年より6名減である。捕獲頭数は年々増えている。

商工費

アウトドア事業費

1億290万円

川辺地域にアウトドア施設の整備を行うことにより、滞在時間および観光消費額の拡大を図る経費。

～委員から～

問 アドベンチャーパーク森のかわなべの利用者数は。

答 令和5年度は当初3500人を想定していたが、実績は5550人の利用者であった。

土木費

市道補助整備事業費

3449万円

補助事業により道路整備を行い、交通体系の整備を図る経費。

～委員から～

問 執行率が30%しかない理由は。

答 現地調査の結果、再調査が必要になったことや、修正設計が必要になったことにより、年度内の執行が厳しくなった。執行残は次年度に繰り越している。

消防費

消防団員費

6937万円

消防団員の活動に要する経費で、消防団員報酬のほか消防学校入校等に係る経費。

～委員から～

問 消防学校は何名入校したか。

答 基礎教育科に6名、機関科に6名、初級幹部科に1名、指揮幹部科分団指揮課程に2名、女性消防団員研修が1名の計16名が入校した。

教育費

小学校ICT推進事業費

1993万円

小学校のICT機器を活用した教育の実施により、主体的・対話的で深い学びの授業を展開するための経費。

～委員から～

問 ICT支援員を5名配置しているが、活動内容は。

答 業者と契約しており、各学校に週1回は訪問するよう計画している。

問 教員の習熟度は。

答 まだ格差があるが、得意な教員が苦手な教員に教えるという形で助け合える環境になりつつある。

衛生費

健康増進事業費

2009万円

各種健診・健康教育・健康相談・訪問指導等を実施



人口減少を見据えた

〈企業会計決算状況〉

| 区 分 | | 歳 入 | 歳 出 |
|----------|-------|-----------|-----------|
| 水道事業 | 収益的収支 | 7億4,070万円 | 6億5,393万円 |
| | 資本的収支 | 1億5,218万円 | 4億423万円 |
| 公共下水道事業 | 収益的収支 | 1億6,035万円 | 1億4,312万円 |
| | 資本的収支 | 1,714万円 | 5,397万円 |
| 農業集落排水事業 | 収益的収支 | 6,931万円 | 5,853万円 |
| | 資本的収支 | 3,224万円 | 7,577万円 |

〈特別会計決算状況〉

| 区 分 | | 歳 入 | 歳 出 |
|---------|--|------------|------------|
| 国民健康保険 | | 56億881万円 | 55億1,182万円 |
| 後期高齢者医療 | | 6億2,278万円 | 6億2,100万円 |
| 介護保険 | | 57億8,502万円 | 54億6,876万円 |

特別会計

国民健康保険事業

一般被保険者高額療養費

5億8,559万円

医療の高度化傾向に対応し、一般被保険者の一部負担金支払いの軽減を図る経費。

～委員から～

問 一般被保険者高額療養費は、全額県補助金で自己負担限度額を超える額を世帯主に支給するとあるが、支給額は。

答 所得によっても違うが、一般世帯においては1か月の自己負担額5万7,600円を超えた分を支給している。

～委員会から～

国民健康保険事業においては、毎年県内でも高い水準の医療費となっている。今後、市民と一体となった取り組みを行うことで、原因究明に努めていただきたい。

後期高齢者医療

一般管理費

300万円

後期高齢者医療保険事業

を円滑に遂行するための一般事務費。

～委員から～

問 65歳から74歳で一定の障害のある方は後期高齢者医療制度への加入が可能であるとのこと、その対象者が24名となっているが加入実績は。

答 15名の加入があり、残りの方は、社会保険の扶養等に加入している方等である。

介護保険事業

介護予防支援ケアマネジメント事業費

2116万円

高齢者が地域で自立して生活できるように、総合事業における介護予防ケアマネジメントを行い、介護予防を図る経費。

～委員から～

問 第2期南九州市成年後見制度利用促進基本計画を策定したとの説明があったが、市民への周知事業が促進できる体制が出来ているのか。

答 普及啓発は課題となっており、民生委員・ケアマネジャーなど関係職種に研修会等を行いながら、今後推進する計画である。

総合相談事業費

412万円

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するためにどのような支援が必要かを把握し、適切なサービスや制度の利用につなげたり、関係機関への紹介を行う経費。

～委員から～

問 地域で安心して生活するための支援を必要とする対象者は、どのような方法で把握しているのか。

答 介護予防把握事業において、一人暮らしの高齢者等や民生委員やアドバイザーから相談のあったものについて看護師が訪問している。

～委員会から～

総合相談事業について、相談件数も多く、虐待と認定された案件も3件あり、この方々については、施設入所等で、安心して暮らせることと事であるが、事業の取り組みを強化していただきたい。

企業会計

水道事業

給水区域内普及率

99・5%

～委員から～
問 水道ビジョンの策定において、水道料金の改定がされたところであるが、資材高騰などから、水道料金の見直しは。

答 策定から5年目にはビジョンの見直しを行うことから、水道料金の見直しも予想される。

公共下水道事業

処理区域内人口に対する水洗化率

94・2%

農業集落排水事業

処理区域内人口に対する水洗化率

94・8%

人事案件

人権擁護委員

市長が市議会に意見を求め
法務大臣に推薦。
任期は法務大臣が委嘱した日から
3年間。

令和7年1月1日から
令和9年12月31日まで
網屋 多加幸氏 川辺町清水



農業委員会委員

農業委員会委員1名が欠員となること
から、山下信一郎氏を任命することに
ついて、農業委員会等に関する法律
第8条第1項の規定により議会の同意
を求めるもの。

令和6年10月1日から
令和8年7月19日まで
山下 信一郎氏 川辺町平山

～表紙の写真について～

令和6年7
月28日(日)
川辺町にて開
催された「川
辺祇園祭」で
自慢のお神輿
を担いだ地元
小学生が元気
いっぱい練歩
き、商店街を盛り上げました。



打ち水で立ち上る湯気の中、多くの
市民が訪れ、威勢の良い掛け声ととも
に鈴の音が鳴り響いて賑わいました。

撮影 しい千恵

～なんさつECOの杜を視察～

稼働前の施設は新しい香
りに包まれておりました。今
後は学校・一般団体や自治
会等での見学も受け入れて
いきます。



～南薩地区市議会議長会

議員研修会～

南薩4市(指宿市・枕崎市・
南さつま市・南九州市)の議
員が一堂に会し「人口減少・
人工知能時代の議会の役割」
について学びました。各地の
議員同士情報交換しながら、
今後の市政に役立てます。



議会を傍聴してみませんか!

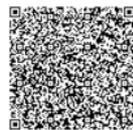
次の議会は12月3日(火)開会予定
“手続き簡単”本館2階で住所・氏名を書くだけ

12月定例会

| | | | |
|-----|-----|---------|---------------|
| 12月 | 3日 | 本会議(開会) | 補正予算等質疑・委員会付託 |
| | 5日 | 常任委員会 | 補正予算等審査 |
| | 6日 | 常任委員会 | 補正予算等審査 |
| | 9日 | 本会議 | 一般質問 |
| | 10日 | 本会議 | 一般質問 |
| | 11日 | 本会議 | 一般質問 |
| | 20日 | 本会議(閉会) | 補正予算等採決 |

◆議会中継◆ ライブ中継は市ホームページまたは各支所ロビーでご覧いただけます。

議会の録画中継



市ホームページよりスマホ・
パソコンで視聴できます。
※ただし、議会当日の7日後く
らいからの配信となります。

編集後記

地球が悲鳴を上げている？

近年、気候変動の深刻さがま
すます顕著になっていきます。

地球の自然環境が人間の活
動によって大きな影響を受け
てきた証でしょう。

環境破壊や異常気象が問題
となつていきます。

産業革命により、人々は経済
的・技術的発展を促進してきま
したが、その結果として私たち
は、今、気候変動という大きな課
題に直面しています。

大気汚染、海洋汚染、森林伐
採、動植物の問題を含め地球の
生態系に深刻なダメージを与え
ています。

気候変動による温暖化で猛
暑・豪雨と洪水・干ばつ・台風の
増加・人々への健康にも重大なり
スクをもたらしています。

幸せな生活を送るためにも健
康第一で！ (角 貞己)

▼広報編集委員会

委員長 上 赤 秀 人
副委員長 大倉野 忠 浩
委員 西村角 しい 千 恵
委員 山方 直 貞 己
委員 英 一



◎発行：鹿児島県南九州市議会
◎編集：議会広報編集委員会
◎発行責任者：今吉 賢二

TEL 0993(83)2511
FAX 0993(83)4658
ホームページ <https://www.city.minamikyushu.lg.jp>